

1. Report No. UMTRI-2014-2		2. Government Accession No.		3. Recipient's Catalog No.	
4. Title and Subtitle 飛行機より少ないエネルギー量で運転するためには				5. Report Date January 2014	
				6. Performing Organization Code 383818	
7. Author(s) Michael Sivak				8. Performing Organization Report No. UMTRI-2014-2	
9. Performing Organization Name and Address The University of Michigan Transportation Research Institute 2901 Baxter Road Ann Arbor, Michigan 48109-2150 U.S.A.				10. Work Unit no. (TRAIS)	
				11. Contract or Grant No.	
12. Sponsoring Agency Name and Address The University of Michigan Sustainable Worldwide Transportation http://www.umich.edu/~umtriswt				13. Type of Report and Period Covered	
				14. Sponsoring Agency Code	
15. Supplementary Notes					
16. Abstract <p>このレポートは、軽車両もしくは、航空会社のフライトで、米国における一定距離の移動に必要なエネルギー量に関する最近の傾向を分析している。運転のエネルギー量（一人あたりの BTU）が飛行機よりも 57%高いことを観測した後、これら二つの移動方法の少ないエネルギー量で運転させるための乗客量、もしくは、車両燃費で達成させるには、どれくらい改善が必要なのかを推定するために計算が行われた。</p> <p>飛行機より少ないエネルギー量で運転させるための主な発見は、全軽車両の燃費が、現在の 21.5 mpg から少なくとも 33.8 mpg へ、または、現在の 1.38 人から少なくとも 2.3 人の乗客量へ改善されなければならないであろう。</p> <p>このレポートでは、これらの改善の達成に関する困難さを簡潔に議論している。更に、将来の飛行によるエネルギー量が現在よりも良くなることから、計算された改善量は、飛行より少ないエネルギー量で運転させるための改善エネルギー量を過少評価していることを指摘している。最後に、飛行は運転よりも少ないエネルギー量であるが、飛行機は比較的長い距離を伴う車での移動に対する実行可能な代替手段であることを強調しておく。</p>					
17. Key Words 運転, 飛行, エネルギー, 強度量, 燃費, 自動車荷重				18. Distribution Statement Unlimited	
19. Security Classification (of this report) None		20. Security Classification (of this page) None		21. No. of Pages 8	22. Price